

CLUSTERPROサポート構成一覧

Windows Server 2012 R2 Standard/Datacenter

(注)OSの種類、サービスパック、リリースバージョンは各HWのサポートに依存します。2018/5/18

	CLUSTERPRO	X3.3,X3.2	CLUSTERPRO X3.3,X3.2 + Replicator		CLUSTERPRO X3.3,X3.2									
	共有ディスク	BMC連携	内蔵DAC		iStorage Mシリーズ									
	HBA				16Gbps FC HBA		8Gbps FC HBA		10Gbps iSCSI		1Gbps iSCSI		6Gbps SAS	
	セクタサイズ				512N	4KN *1-1	512N	4KN *1-1	512N	4KN *1-1	512N	4KN *1-1	512N	4KN *1-1
A3010M-4	○	○	×	×	○	○	○	○	*	*	*	*	×	×
A3012M-4	○	○	×	×	○	○	○	○	*	*	*	*	×	×
A3012L-2	○	○	×	×	○	○	○	○	*	*	*	*	×	×
A3012L-1	○	○	×	×	○	○	○	○	*	*	*	*	×	×
A2010M-60	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
A2010M-30	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
A2010M-15	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
A2010L-60	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
A3010E-2	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

- : サポート対象
- * : サポート対象(評価予定)
- R : サポート対象(個別対応 有償)
- ×
- ×
- *
- *
- : BMC連携動作未確認

*1-1 : 4KNをご使用になる場合は、CLUSTERPRO Xの内部バージョンを11.23以降にアップデートしてください。

Windows Server 2012 Standard/Datacenter

(注)OSの種類、サービスパック、リリースバージョンは各HWのサポートに依存します。2018/5/18

	CLUSTERPRO	X3.3,X3.2	CLUSTERPRO X3.3,X3.2 + Replicator		CLUSTERPRO X3.3,X3.2									
	共有ディスク	BMC連携	内蔵DAC		iStorage Mシリーズ									
	HBA				16Gbps FC HBA		8Gbps FC HBA		10Gbps iSCSI		1Gbps iSCSI		6Gbps SAS	
	セクタサイズ				512N	4KN *1-2	512N	4KN *1-2	512N	4KN *1-2	512N	4KN *1-2	512N	4KN *1-2
A3010M-4	○	○	×	×	○	○	○	○	*	*	*	*	×	×
A3012M-4	○	○	×	×	○	○	○	○	*	*	*	*	×	×
A3012L-2	○	○	×	×	○	○	○	○	*	*	*	*	×	×
A3012L-1	○	○	×	×	○	○	○	○	*	*	*	*	×	×
A2010M-60	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
A2010M-30	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
A2010M-15	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
A2010L-60	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
A3010E-2	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

- : サポート対象
- * : サポート対象(評価予定)
- R : サポート対象(個別対応 有償)
- ×
- ×
- *
- *
- : BMC連携動作未確認

*1-2 : 4KNをご使用になる場合は、CLUSTERPRO Xの内部バージョンを11.23以降にアップデートしてください。

Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise

(注)OSの種類、サービスパック、リリースバージョンは各HWのサポートに依存します。2018/5/18

	CLUSTERPRO	X3.3,X3.2	CLUSTERPRO X3.3,X3.2 + Replicator		CLUSTERPRO X3.3,X3.2									
	共有ディスク	BMC連携	内蔵DAC		iStorage Mシリーズ									
	HBA				16Gbps FC HBA		8Gbps FC HBA		10Gbps iSCSI		1Gbps iSCSI		6Gbps SAS	
	セクタサイズ				512N	4KN	512N	4KN	512N	4KN	512N	4KN	512N	4KN
A2010M-60	○	○	×	×	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×
A2010M-30	○	○	×	×	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×
A2010M-15	○	○	×	×	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×
A2010L-60	○	○	×	×	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×
A3010E-2	—	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

- : サポート対象
- * : サポート対象(評価予定)
- R : サポート対象(個別対応 有償)
- ×
- ×
- *
- *
- : BMC連携動作未確認

CLUSTERPROサポート構成一覧

Red Hat Enterprise Linux 7 + MC Linux

(注)OSの種類、サービスパック、リリースバージョンは各HWのサポートに依存します。

2018/5/18

	CLUSTERPRO	X3.3	CLUSTERPRO X3.3 + Replicator		CLUSTERPRO X3.3									
	共有ディスク	BMC連携	内蔵DAC		iStorage Mシリーズ									
	HBA				16Gbps FC HBA		8Gbps FC HBA		10Gbps iSCSI		1Gbps iSCSI		6Gbps SAS	
	セクタサイズ				—	512N	4KN	512N	4KN	512N	4KN	512N	4KN	512N
A4010M-4 *2-1		○	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×
A4012M-4 *2-1		○	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×
A4012L-2 *2-1		○	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×
A4012L-1 *2-1		○	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×
A3010M-4 *2-1		○	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×
A3012M-4 *2-1		○	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×
A3012L-2 *2-1		○	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×
A3012L-1 *2-1		○	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×
A4010E-2 *2-2		○	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×
A3010E-2 *2-2		○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×

○ : サポート対象

○*: サポート対象(評価予定)

R : サポート対象(個別対応 有償)

× : サポート対象外

* :評価予定(評価結果によりサポート可否を判断)

一：BMC連携動作未確認

*2-1 : BMCリセットを実行する場合は必ずクラスタサスペンドまたはクラスタ停止後に実施してください。

*2-2: CLUSTERPROのユーザ空間監視、シャットダウン監視はsoftdog以外を使用してください。

Red Hat Enterprise Linux 6(x86_64) + MC Linux

(注)OSの種類、サービスパック、リリースバージョンは各HWのサポートに依存します。

2018/5/18

	CLUSTERPRO	X3.3,X3.2 BMC連携	CLUSTERPRO X3.3,X3.2 + Replicator		CLUSTERPRO X3.3,X3.2										
	共有ディスク		iStorage Mシリーズ												
	HBA		内蔵DAC		16Gbps FC HBA		8Gbps FC HBA		10Gbps iSCSI		1Gbps iSCSI		6Gbps SAS		
	セクタサイズ				—	512N	4KN	512N	4KN *2-3	512N	4KN *2-3	512N	4KN *2-3	512N	4KN *2-3
A4010M-4 *2-4	○	×	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×	×
A4012M-4 *2-4	○	×	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×	×
A4012L-2 *2-4	○	×	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×	×
A4012L-1 *2-4	○	×	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×	×
A3010M-4 *2-4	○	×	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×	×
A3012M-4 *2-4	○	×	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×	×
A3012L-2 *2-4	○	×	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×	×
A3012L-1 *2-4	○	×	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×	×
A2010M-60 *2-4 *2-5 *2-6	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
A2010M-30 *2-4 *2-5 *2-6	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
A2010M-15 *2-4 *2-5 *2-6	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
A2010L-60 *2-4 *2-5 *2-6	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
A4010E-2	○	×	×	×	○*	○*	○*	○*	×	×	×	×	×	×	×
A3010E-2	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×

○ : サポート対象

○*: サポート対象(評価予定)

R : サポート対象(個別対応 有償)

× : サポート対象外

* :評価予定(評価結果によりサポート可否を判断)

一 :BMC連携動作未確認

*2-3: 4KNをご使用になる場合は、CLUSTERPRO Xのバージョンを3.2.3以降にアップデートしてください。

*2-4 : BMCリセットを実行する場合は必ずクラスタサスペンドまたはクラスタ停止後に実施してください。

*2-5: クラスタサスペンド/クラスタリジュームやクラスタ停止/クラスタ開始は、BMCハートビートリソースが正常な状態で実施してください。

BMCハートビートリソースが正常以外の状態でクラスタサスペンド/クラスタリジュームやクラスタ停止/クラスタ開始を行った場合、

BMCハートビートリソースを正常な状態に復旧するためには、BMCのLAN通信が正常な状態で、次のいずれかの操作を実施する必要があります。

[1] クラスタサスペンドを実施し、クラスタを構成している全サーバにてBMCリセットを実行してください。

その後、全サーバのBMCが起動完了確認した上で、クラスタリジュームしてください。

[2] クラスタシシステムのシャットダウンリブートを実行してください。

*2-6: サーバ起動時等でBMCのLAN通信が正常な状態な場合でもBMCハートビートが異常となることがあります。

現象が発生した場合には、下記の手順にて復旧を行ってください。

- ・クラスタサスペンドを実施し、クラスタを構成している全サーバにてBMCリセットを実行してください。

その後、全サーバのBMCが起動完了確認した上で、クラスタリジュームしてください。

CLUSTERPROサポート構成一覧

Oracle Linux 6(x86_64) + MC Linux

(注)OSの種類、サービスパック、リリースバージョンは各HWのサポートに依存します。

2018/5/18

	CLUSTERPRO	X3.3,X3.2	CLUSTERPRO X3.3,X3.2 + Replicator		CLUSTERPRO X3.3,X3.2									
	共有ディスク	BMC連携	内蔵DAC		iStorage Mシリーズ									
	HBA				16Gbps FC HBA		8Gbps FC HBA		10Gbps iSCSI		1Gbps iSCSI		6Gbps SAS	
	セクタサイズ				512N	4KN	512N	4KN	512N	4KN	512N	4KN	512N	4KN
A3010M-4 *3-1		○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
A3012M-4 *3-1		○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
A3012L-2 *3-1		○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
A3012L-1 *3-1		○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
A2010M-60 *3-1 *3-2 *3-3		○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
A2010M-30 *3-1 *3-2 *3-3		○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
A2010M-15 *3-1 *3-2 *3-3		○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
A2010L-60 *3-1 *3-2 *3-3		○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
A3010E-2		—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

- : サポート対象
○*: サポート対象(評価予定)
R : サポート対象(個別対応 有償)
× : サポート対象外
* : 評価予定(評価結果によりサポート可否を判断)
— : BMC連携動作未確認
- *3-1 : BMCリセットを実行する場合は必ずクラスタサスペンドまたはクラスタ停止後に実施してください。
- *3-2 : クラスタサスペンド/クラスタリジュームやクラスタ停止/クラスタ開始は、BMCハートビートリソースが正常な状態で実施してください。
BMCハートビートリソースが正常以外の状態でクラスタサスペンド/クラスタリジュームやクラスタ停止/クラスタ開始を行った場合、
BMCハートビートリソースを正常な状態に復旧するためには、BMCのLAN通信が正常な状態で、次のいずれかの操作を実施する必要があります。
[1]クラスタサスペンドを実施し、クラスタを構成している全サーバにてBMCリセットを実行してください。
その後、全サーバのBMCが起動完了確認した上で、クラスタリジュームしてください。
[2]クラスタシステムのシャットダウンリブートを実行してください。
- *3-3 : サーバ起動時等でBMCのLAN通信が正常な状態な場合でもBMCハートビートが異常となることがあります。
現象が発生した場合には、下記の手順にて復旧を行ってください。
・クラスタサスペンドを実施し、クラスタを構成している全サーバにてBMCリセットを実行してください。
その後、全サーバのBMCが起動完了確認した上で、クラスタリジュームしてください。